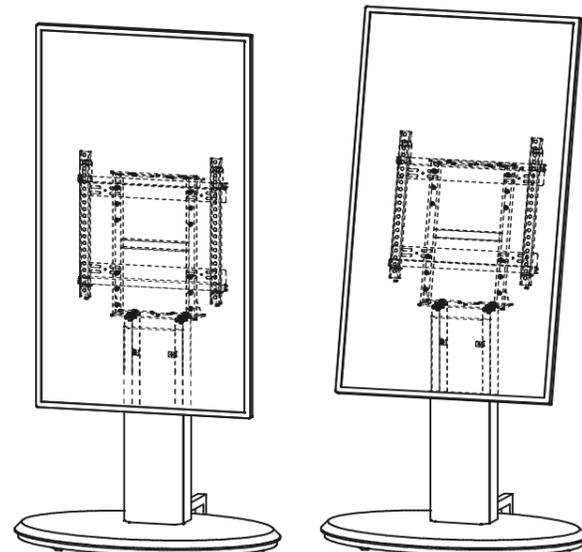


完成図

この商品は、垂直設置と斜め設置の二通りの
組み立て方がございます。設置環境に合わせて
組み立ててください。

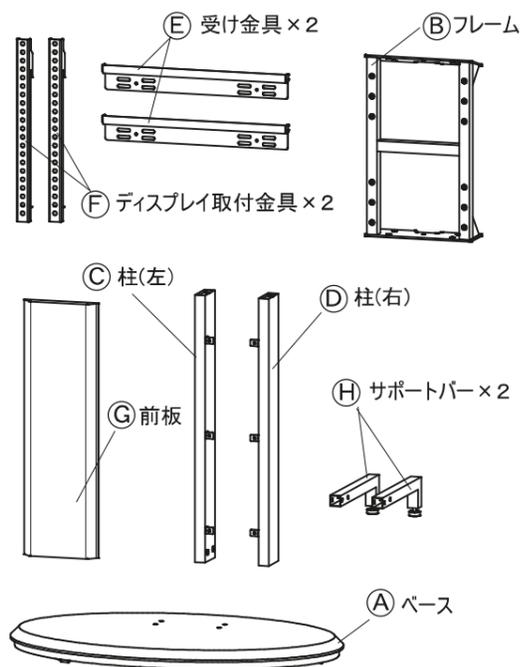


【垂直設置の場合】

【斜め設置の場合】

部品の確認

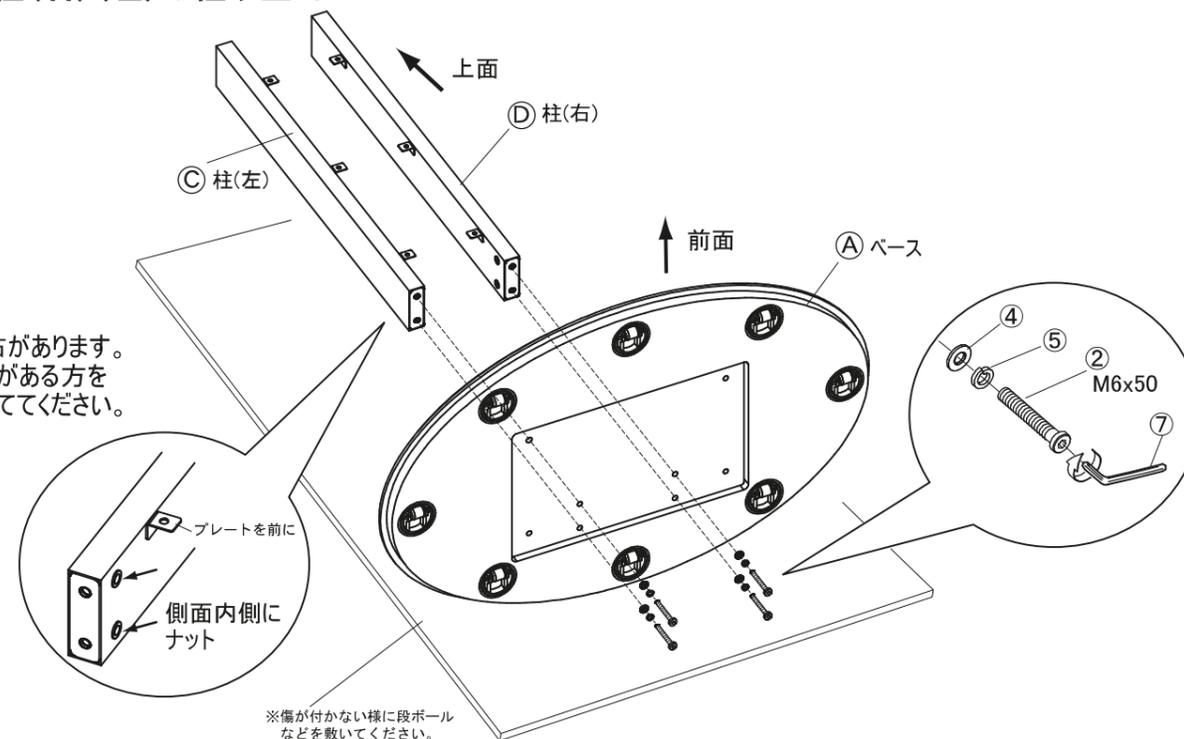
◎組み立て前に、全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。



1 ベースと柱(右)(左)の組み立て

ご注意

柱には、上下左右があります。
側面内側にナットがある方を
下にして、組み立ててください。



サイネージスタンド組み立て用

No.	部品図	部品名	数量
①		固定ネジ(A) M6X20	8
②		固定ネジ(B) M6X50	8
③		固定ネジ(C) M6X60	4
④		ワッシャー(A) 6.4mm	12
⑤		スプリング ワッシャー(A) 6.1mm	12
⑥		六角レンチ(M4)	1

ディスプレイ取り付け用

No.	部品図	部品名	数量
⑧		固定ネジ(D) M6X15	4
⑨		固定ネジ(E) M6X25	4
⑩		固定ネジ(F) M6X35	4

ディスプレイ取り付け用

No.	部品図	部品名	数量
⑪		固定ネジ(G) M4X15	4
⑫		固定ネジ(H) M4X25	4
⑬		固定ネジ(I) M4X35	4

ディスプレイ取り付け用

No.	部品図	部品名	数量
⑭		スペーサー 10mm	8
⑮		ワッシャー(A) 6.4mm	8
⑯		ワッシャー(B) 4.3mm	4
⑰		スプリング ワッシャー(A) 6.1mm	4
⑱		スプリング ワッシャー(B) 4.1mm	4

プラスドライバーをご用意ください。



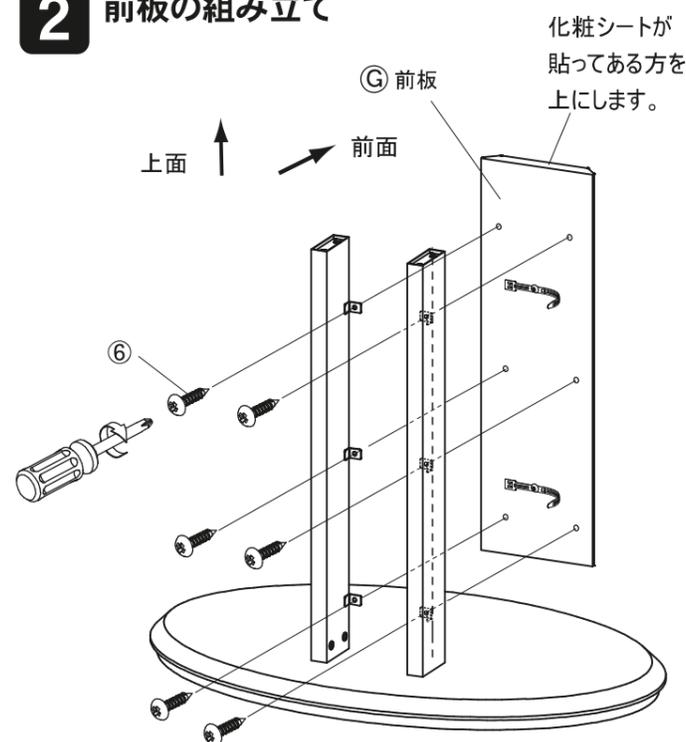
取扱い上のご注意

- 直射日光にあたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- この製品にセロハンテープ、ラベル等を貼らないでください。(はがすときに表面の化粧面がはがれる場合があります。)

お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたくしぼったもの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナーの使用は、変色や色ハゲの原因になりますのでおやめください。(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きにしたがってください。)

2 前板の組み立て

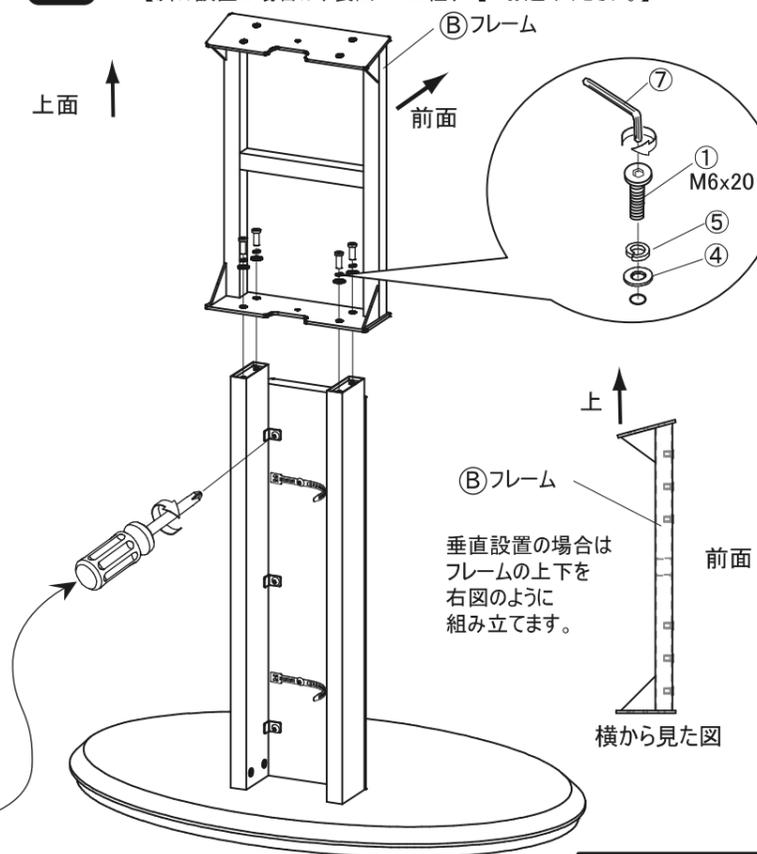


ご注意

前板用ネジは最後まで締付けずに「仮止め」の状態にしておきます。次の工程で、フレームを柱に固定してから再度、ネジをしっかり締付けてください。

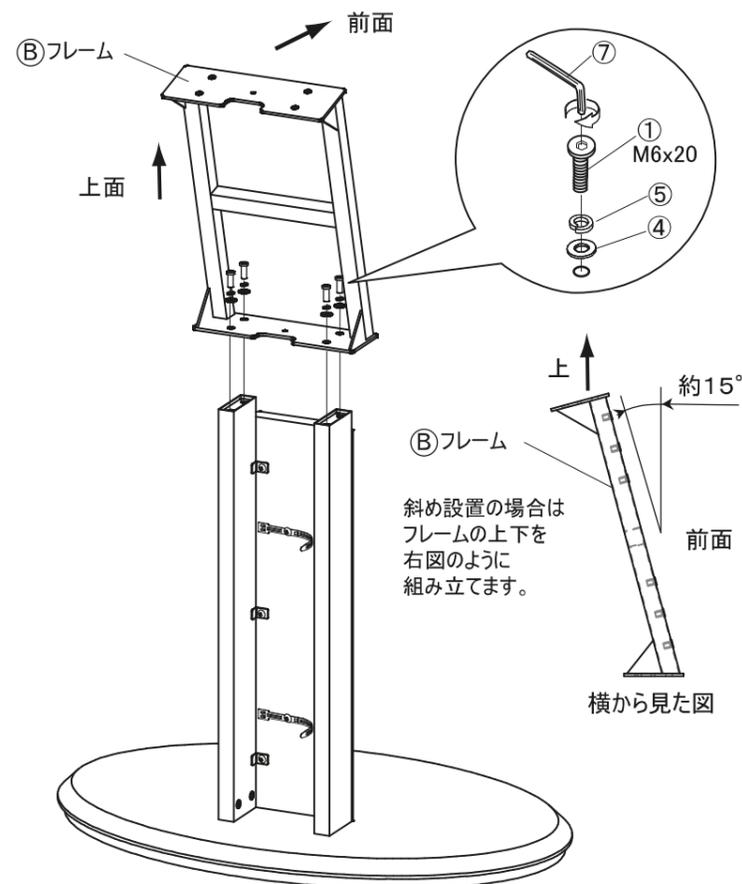
3 フレームの組み立て(垂直設置の場合)

【斜め設置の場合は、裏面の「工程、4」へお進みください。】

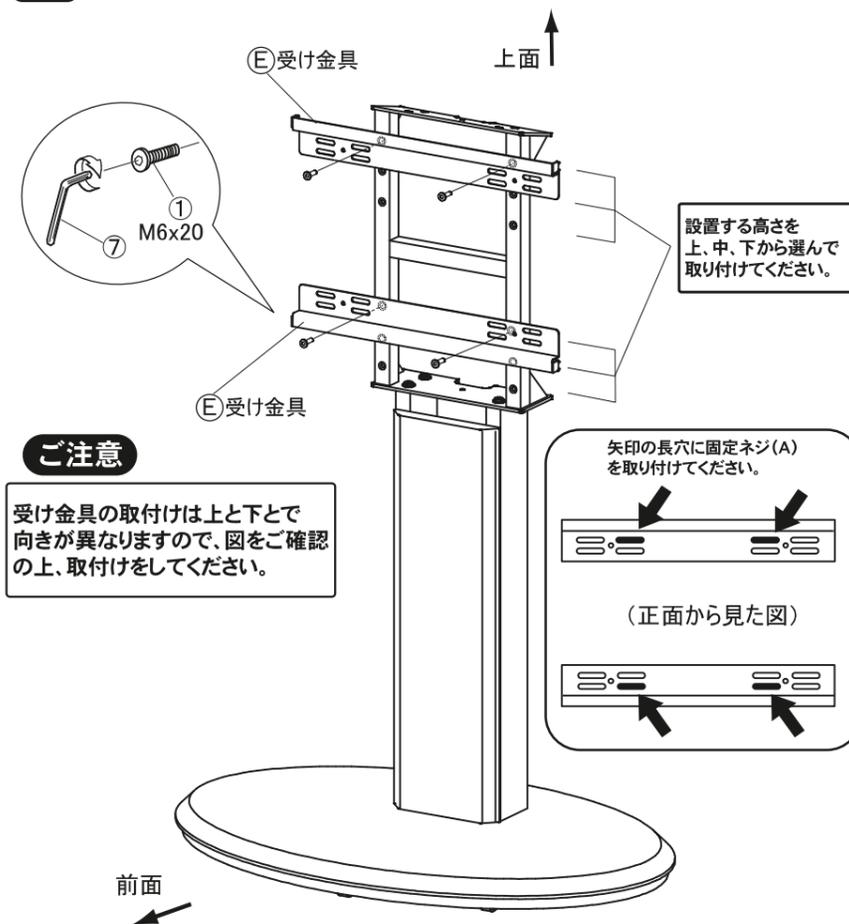


裏面に続きます

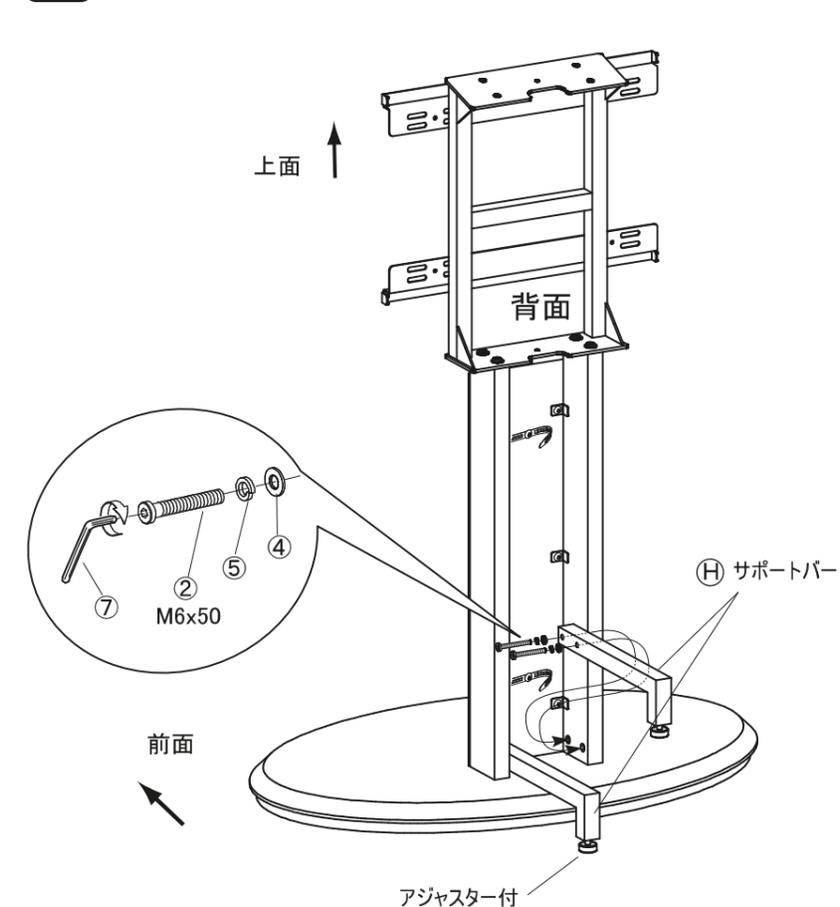
4 フレームの組み立て (斜め設置の場合)



5 受け金具の組み立て



6 サポートバーの組み立て



7 ディスプレイにディスプレイ取付金具の取り付け

ディスプレイ背面に、ご使用になるディスプレイに合わせたネジで
ディスプレイ取付金具を取り付けます。

⑧M6x15、⑨M6x25、⑩M6x35、
⑪M4x15、⑫M4x25、⑬M4x35
の各種ネジが付属していますので、
必要に応じてご使用ください。

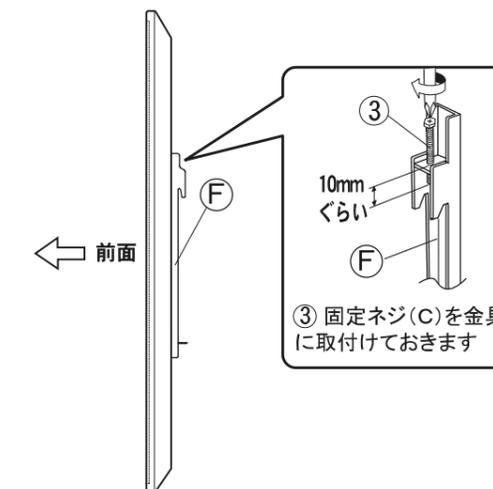
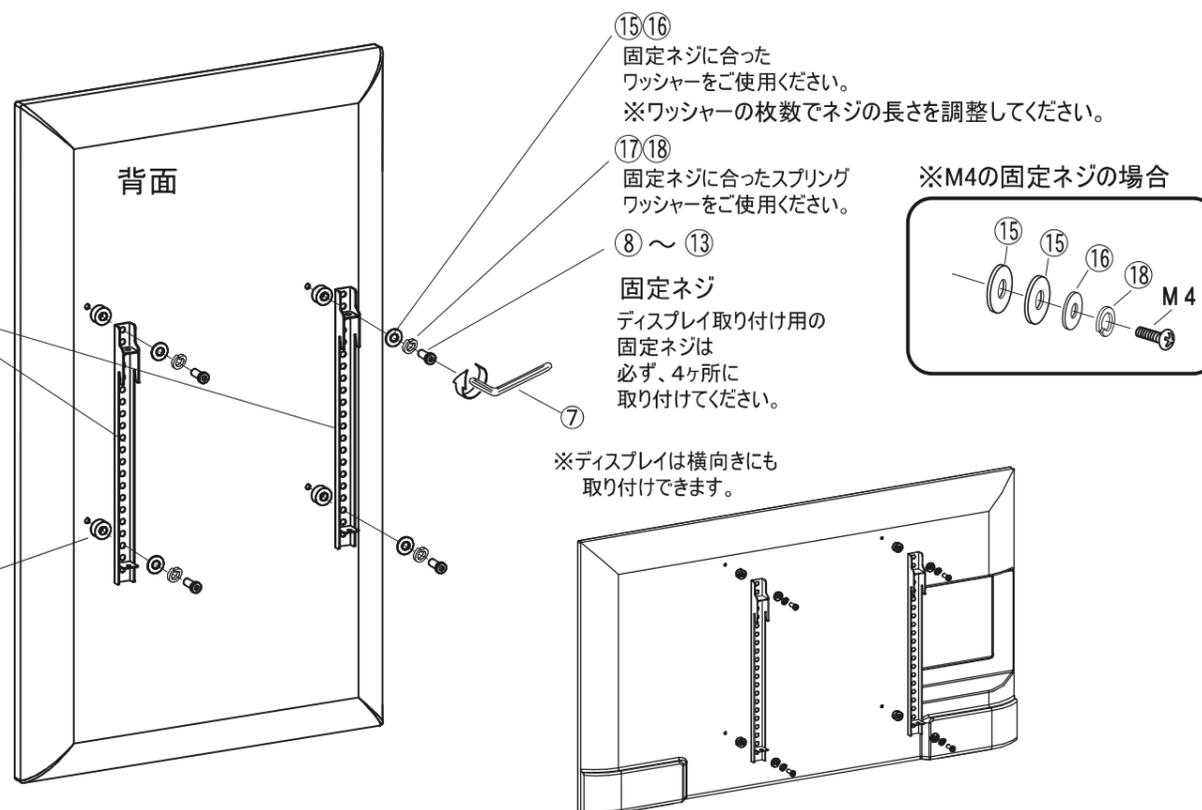
付属のネジでは取り付けられない場合、
ネジのサイズをメーカーにご確認して頂き
ホームセンター等で別途お求めください。

⑦ディスプレイ取付金具

ディスプレイ取付金具の位置で
ディスプレイの高さを
お好みに応じて調整できます。

⑭

固定ネジが長い場合や
テレビ背面に段差のある場合は
スペーサーをご使用ください。



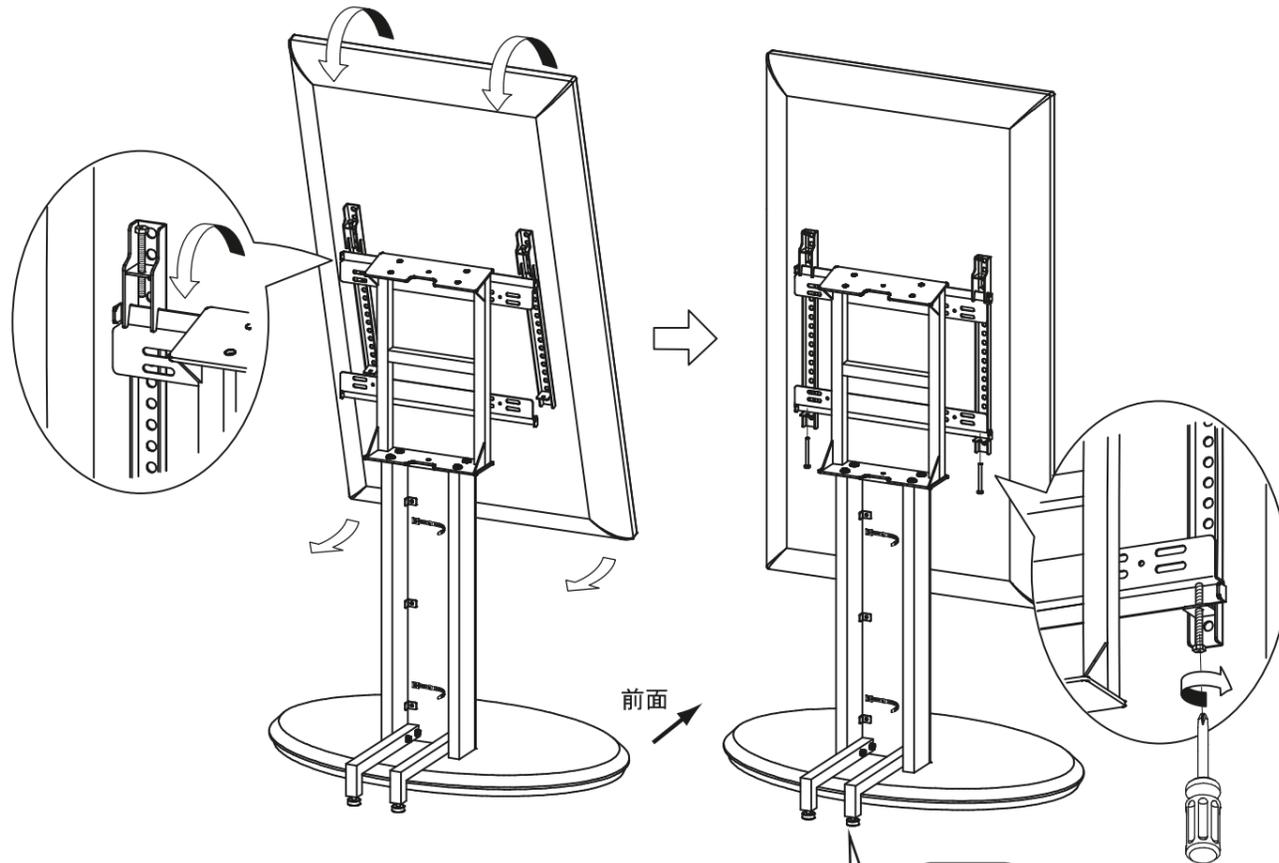
! ディスプレイ取り付けの固定ネジは
機種によって異なりますので、最適な
ネジをご確認の上、ご使用ください。
サイズの異なるネジをご使用になる
とディスプレイ本体が破損する恐れが
ありますので十分ご注意ください。

2枚目に続きます

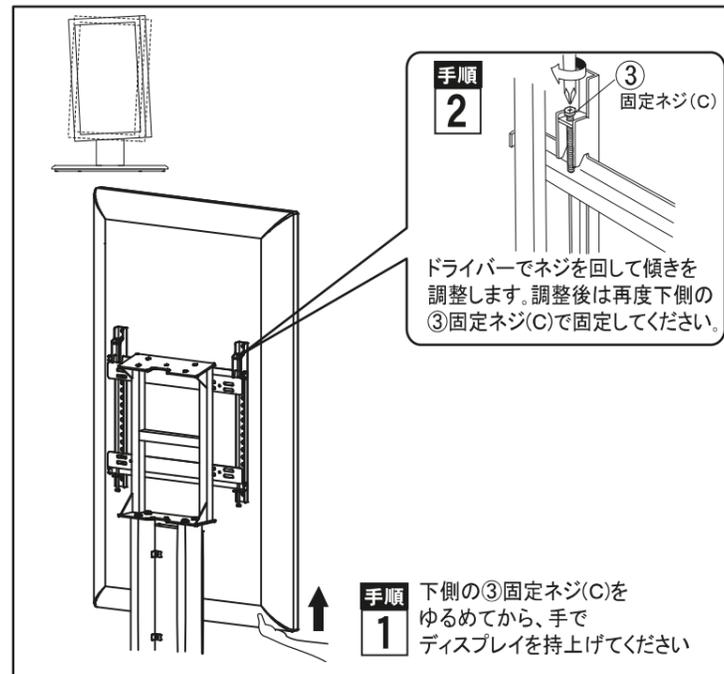
8 ディスプレイの設置

 ディスプレイを本体に設置する際は必ず2人で作業を行ってください。

ディスプレイ取付金具を取り付けたディスプレイを図のようにセットし、位置を調整して、ディスプレイ取付金具の下側から③固定ネジ(C)で固定します。

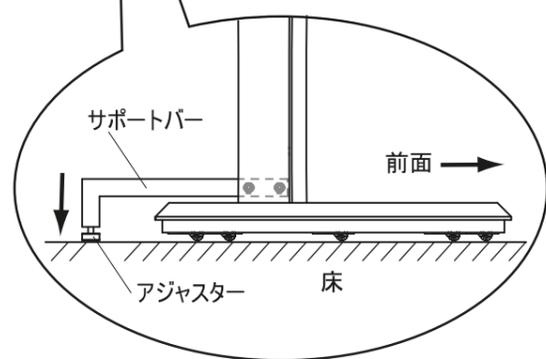


【ディスプレイが左右に傾いた時は、...】



ご注意

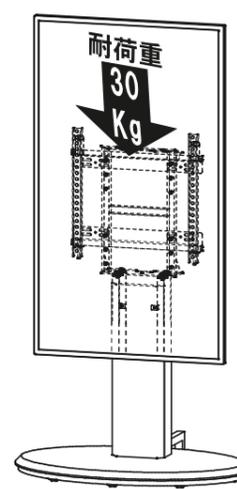
移動する時以外は、サポートバーのアジャスターを床いっぱいまで下げてご使用ください。



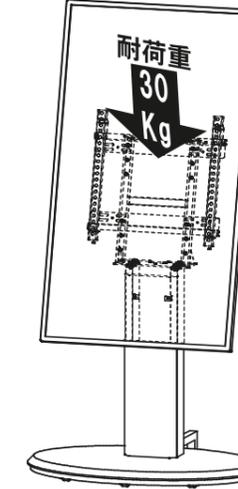
ご注意

ディスプレイの設置をする前に配線処理を行ってください。
(ディスプレイの種類によっては設置した後、配線処理ができない場合があります。)

9 完成



【垂直設置の場合】

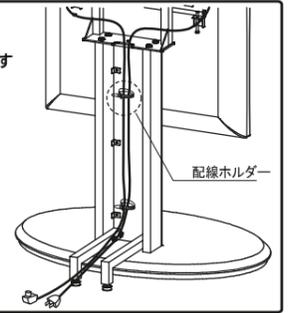
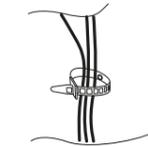


【斜め設置の場合】

推奨ディスプレイサイズ
32V ~ 55V

配線処理について

フレームの後ろ側に切り欠きがありますので図のように通し配線ホルダーで束ねてご使用ください。



ありがとうございました。

使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置しお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について

-  **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

- ディスプレイやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかたりしないでください
スタンドが転倒したり、機器が落下したり、こわれたりしてけがの原因となります。
- 振動のある場所に置かないでください
振動でディスプレイが落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください
スタンドが転倒し、けがの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。
- 部品を改造しないでください
スタンドの強度が保たれなくなりディスプレイが落下したり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

注意

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のそばに設置しないでください。
火災の原因となることがあります。 ■ 高温・多湿の場所に置かないでください
直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。 ■ 移動・設置において <ul style="list-style-type: none"> ● 移動させるときは取付けしている機器を持って行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります ● 移動させた後に、ネジのゆるみ金具のガタツキがないか確認をしてください。
ガタツキがあると変形・転倒をする原因となります。 ■ 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください
さびや故障・変形の原因となります。 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 手や指はさみにご注意ください
可動部に手や指をはさみごまかないようにしてください。けがをする恐れがあります。同様にテレビを設置する時にもご注意ください。 ■ 記載されている耐荷重以上は載せないでください。
商品が破損したり、スタンドが転倒してけがをする恐れがあります。 ■ 固定用ネジ・チョウバンなどが緩んだまま使用しないでください。
変形してディスプレイが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。 ■ ワックスが塗布されている場所に設置される場合は、キャスターの劣化に御注意ください。
ワックスの成分によっては、キャスターの劣化を促進する恐れがあります。 ■ 転倒防止の処置を行ってください
転倒防止の処置を行わないと、スタンドが転倒しけがの原因となることがあります。必要に応じて市販の転倒防止金具をご使用ください。 |
|---|--|

※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。